

フォーラムニュース

特定非営利活動法人奈良21世紀フォーラム会報

2014年新春号 No.24

平成25年実施の主な事業

- 1月12日 達磨寺初詣と王寺町谷家のおせち料理
- 1月13日 藤枝市において万葉けまり出演
- 2月18日 企業見学 小山株式会社 本社工場見学
- 5月25日 記紀万葉の里 忍阪の里散策
- 7月17日 天川村天河弁財天社の参拝

《以上 会報 No.23で報告》

- 9月8日 吉野川紀の川源流まつりに協賛
- 9月26日 三輪そうめん山本見学と纏向遺跡散策
- 10月26日 川上村「源流の村から写真展」に協力
- 10月26日 第4回大仏書道大会
- 10月27日
- 11月4日 万葉けまり 天王寺ワッソに出演
- 11月8日 茶筥の里 竹茗堂見学会
- 11月23日 川上村「なんゆう」祭に参加

奈良県企業人列伝の冊子発行
4刊



「一灯照偶万灯照国」

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平成26年甲午年を迎え、皆様各位の本年のご健勝を心よりお祈り申し上げます

我が国は、昨年アベノミクスによるデフレ経済からの脱却、東京オリンピック開催決定、富士山に次ぐ「和食文化」のユネスコ文化遺産登録など、明るい話題も多かったものの、東アジアの外交安全保障問題や原子力発電をめぐるエネルギー問題、相次ぐ自然災害、人口減少など、さまざまな課題を抱えての新年となりました。

しかし厳しい情勢のなかで、私達は前向きな姿勢で、将来に希望を抱くことが出来る国を目指して、これらの課題に取り組んでいかなければなりません。

戦争の廃墟の中から立ち上がり奇跡的な高度成長を成し遂げた日本人にそれが出来ない筈はありません。日本民族本来の良さを生かして世界に貢献する使命感を持てば結果は必ずついてくると思います。

先端技術やものづくりなどハードパワーに加えて勤勉、忍耐、正直、連帯などのソフトパワーを合わせたスマートパワーでは世界でも類まれな優れた特性をもつ日本人です。

未来は歴史との対話から紡ぎだされるものだとすれば、日本の始まりである大和のころを精神的基盤として、その伝統の上に新たな創造を加えてゆくことが重要だと思います。

これからの時代、評論や傍観者に留まるのではなく、一人一人が実行者になって立ち向かう時ではないでしょうか。

誰かがやってくれるというのでは結局乗り遅れてしまうだけです。

勿論一人の力では限度があります。しかし一つの灯が片隅を照らすだけであっても万人が灯を掲げれば国を照らす事にもなるでしょう。

大海の水は一人の喉さえ潤すことが出来ませんが、僅か3尺の泉は万人の渴きをも癒すことが出来ます。

本年も、なんとかご一緒に泉を掘り、一灯を掲げて参りましょう。

よろしく願いいたします。



I 平成25年9月から12月に実施した事業

1. 万葉けまりの保存

◎四天王寺ワッソに出演 「友情は1400年の彼方から ―四天王寺ワッソ―」

平成25年11月4日（月・振替休日）なにわの宮跡において「四天王寺ワッソ」が開催されました。四天王寺ワッソは古代のなにわを舞台に行われた、日本と朝鮮半島の交流の様子の再現した祭り。当時のものと推定される音楽と「ワッソ！ワッソ！」の掛け声とともに舟だんじりをひき、巡行してくる行列のを聖徳太子などの古代日本人に扮した参加者が当時のものと推定される作法で出迎える。その「ワッソ巡行」が始まる前のひととき、メインステージの後ろに設定されたプレステージで華やかな演目が披露されました。

演 目 プ ロ グ ラ ム	プレステージ (12:00~13:00) もうすぐ始まるワッソ巡行！ 期待に胸を膨らませて待つ 時間。華やかな演目をお楽 しみください。	 NPO法人奈良21世紀フォーラム 万葉けまり 舟を渡るゲームは飛鳥時代に始まり ました。奈良21世紀フォーラムは、 平城遷都1300年を記念して、この 古代行事を復元しました。	 白頭学院伝統芸術部 サムルノリ「夢舞」 伝統楽器ケンガリ・チン・チャンダ・ブ クを用いるサムルノリ。夢舞は、一人 ひとりの夢、平和への夢を躍動感ある 旗の舞や演奏で表現します。	 原笙会 女人舞楽「登天楽」 1400年前、我が国に伝えられた舞楽は、 日本最古の芸能と言われています。天に 向かい仰ぐような舞振りの登天楽を更 なる飛躍を祝う想いで舞います。
	飛鳥時代―聖徳太子―	飛鳥時代―大化改新―		

(四天王寺ワッソ チラシより)

その演目の一つとして飛鳥時代―大化改新によって新しい国づくりの発端になった蹴鞠が紹介されました。

当日は昨夜の雨も止み、祭りに相応しい天気になりました。特別参加の落語家「林家染太」師匠と当フォーラムの「福島監事」の軽快な会話で、蹴鞠保存会の鞠子の皆様が演じる「万葉けまり」を紹介しました。参加の皆様に往時の貴族の遊びのひとつ蹴鞠を観戦していただき、楽しんで頂きました。鞠子のメンバーは



奈良学園のご協力でグラウンドを利用させて頂き、強化練習を行って本番に備えましたので、「四天王寺ワッソ」本番は大いに練習の成果を発揮することができました。

